



月別販売高状況（速報）

2020年 6月期 (株)ドン・キホーテ



(株)ドン・キホーテ		2019年						上半期	2020年						下半期	通期
		7月	8月	9月	10月	11月	12月		1月	2月	3月	4月	5月	6月		
既存店	売上高	95.7%	101.1%	113.0%	93.1%	97.8%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	100.0%
	客数	96.5%	102.8%	107.6%	94.5%	97.7%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	99.8%
	客単価	99.1%	98.3%	105.0%	98.4%	100.2%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	100.2%
	対象店舗数	297店	302店	296店	307店	309店	店	店	店	店	店	店	店	店	店	309店
	土日休日数増減	-1日	+2日	-1日	+1日	+1日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	+2日

全店	売上高	98.5%	103.5%	115.7%	95.2%	99.3%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	103.2%
	家電製品	94.5%	105.3%	109.4%	93.3%	94.4%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	100.7%
	日用雑貨品	97.8%	102.9%	123.7%	90.6%	97.3%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	102.5%
	食品	105.9%	106.9%	120.3%	102.1%	104.1%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	109.6%
	時計・ファッション用品	94.4%	99.8%	102.6%	93.2%	97.0%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	98.0%
	スポーツ・レジャー用品	86.1%	99.2%	105.0%	91.7%	97.2%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	95.6%
	その他	104.9%	109.4%	134.9%	87.5%	97.5%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	107.3%
	店舗数	322店	323店	325店	325店	325店	店	店	店	店	店	店	店	店	店	325店
	前年同月店舗数	314店	319店	320店	321店	324店	325店	325店	326店	327店	327店	322店	322店	322店	322店	320店

<(株)ドン・キホーテ>

1. 当月前半は全国的に晴天の日が多く、気温が高く推移しました。月後半は一転、雨天の日が多くなり気温が急に下がったことから、厳しい冷え込みとなる日がありました。
2. 国内消費は、消費税増税直前の駆け込み需要に対する反動減が10月と比較して緩やかになっており、生活必需品を中心に新規購入ニーズが増加しました。
インバウンド消費（国別）は、韓国の減少は続いています。底打ち感が見え始めていることに加えて、ASEAN諸国や中国、欧米がカバーし、4か月ぶりに前年同月実績を上回りました。
3. 商品部門別の販売動向については、「家電製品」部門は、生活家電などの高単価商品は駆け込み需要の反動減の影響が継続している一方で、ゲームソフトやPOSAカードが貢献しました。
「日用雑貨品」部門は、月前半の気温が高かったことから、温熱用品などの季節商品は軟調となった反面、オーラルケア用品などの日用消耗品が伸長しました。
「食品」部門は、菓子類や麺類などの加工食品が牽引役となりました。さらに、牛乳や冷凍食品などの日配品や酒類が好調となりました。
「時計・ファッション用品」部門は、舶来時計などの高額品は苦戦しましたが、実用衣料や雨具が寄与しました。
「スポーツ・レジャー用品」部門は、プロテインなどのスポーツ用品やアウトドア用品が堅調となりました。
4. 12月度における新規出店は6日（金）に「ドン・キホーテ十三店（大阪府淀川区）」をオープンしたことによって、PPIHグループ店舗数700店舗を達成しました。12日（木）に「同 大田原店（栃木県大田原市）」をオープンします。また、アジア事業を行うグループ会社PPRM（Pan Pacific Retail Management）は12日（木）に香港2号店目となる「DON DON DONKI OP モール本店（Tsuen Wan West駅直結）」をオープンする予定であります。



月別販売高状況 (速報)
2020年 6月期 ユニー(株)



ユニー(株)		2019年						上半期	2020年						下半期	通期
		7月	8月	9月	10月	11月	12月		1月	2月	3月	4月	5月	6月		
既存店	売上高	94.1%	102.7%	104.0%	96.5%	102.6%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	99.9%
	客数	94.5%	101.1%	102.0%	96.7%	101.2%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	99.0%
	客単価	99.5%	101.6%	102.0%	99.8%	101.4%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	100.9%
	衣料品	89.8%	113.8%	110.4%	90.9%	106.4%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	101.3%
	住居関連品	94.2%	105.6%	129.2%	86.5%	102.6%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	102.8%
	食品	94.9%	100.7%	99.2%	99.4%	101.8%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	99.1%
	対象店舗数	168店	166店	161店	161店	159店	店	店	店	店	店	店	店	店	店	159店
	土日休日数増減	-1日	+2日	-1日	+1日	+1日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	+2日

全店	売上高	86.4%	93.4%	93.0%	84.7%	89.9%	%	%	%	%	%	%	%	%	89.5%
	店舗数	173店	172店	169店	168店	165店	店	店	店	店	店	店	店	店	165店
	前年同月店舗数	192店	192店	190店	190店	188店	188店	188店	186店	183店	182店	178店	177店	176店	176店

UDリテール(株)

全店	店舗数	19店	20店	22店	24店	26店	店	店	店	店	店	店	店	店	26店
	前年同月店舗数	6店	6店	6店	6店	6店	6店	6店	6店	9店	10店	13店	14店	16店	6店

※(株)パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス100%子会社、「MEGAドン・キホーテUNY」及び「ドン・キホーテUNY」運営

<ユニー(株)>
 総括：11月度は、冬物需要を取り込んだ「衣料品」「住居関連品」をはじめ、「食品」も前年超えとなるなど、すべてのカテゴリが順調に進捗しました。
 商品別の概況：「衣料品」部門は、メンズ・レディース衣料ともに、カットソーなどの冬物衣料を中心に伸ばしたほか、月末の気温低下により、女性向けインナーやソックス、ホームウェアなども貢献しました。
 「住居関連品」部門は、加湿器や空気清浄機、布団乾燥機などの冬物家電が好調に推移したほか、羽毛布団などの寝具が売上に牽引しました。
 「食品」部門は、野菜が苦戦する一方、鮮魚、精肉、フルーツなどの生鮮食品が伸びました。また、牛乳、ヨーグルトなどの乳製品やお菓子などの加工食品が寄与しました。
 決算期変更：ユニー(株)は、決算期を2月から6月に変更しており、同社の第8期事業年度は2019年3月から2020年6月までの16ヵ月間となります。
 但し、当月別販売高状況(速報)については、2019年7月から2020年6月までの期間を対象としております。
 ※ユニー(株)における月次データは、1日始まり・月末締めの実績です(2018年11月度までは21日始まりの翌月20日締め)。
 既存店の前年比は「曜日調整無し」のデータです(2019年2月度までは、「曜日調整後」の売上高(衣料品、住居関連品、食品)と、「曜日調整無し」の売上高(客数、客単価)を開示)。
 <UDリテール(株)>
 (1) ダブルネーム業態転換店(11月度実績)：合計2店
 (2) ダブルネーム業態転換店(12月度予定)：合計3店(以下、業態転換対象店舗)
 ① 12月3日「アピタ福井店」(福井県福井市) ② 12月3日「アピタ佐原東店」(茨城県稲敷市) ③ 12月10日「アピタ稲沢東店」(愛知県稲沢市)